

森 奏子(上堺小) さんが最優秀に 佐瀬 勝(横芝中)

ロータリー
クラブ

環境美化に一役



佐瀬 勝さん



森 奏子さん

六月二十四日、中央公民館で、横芝ロータリークラブ(渡辺功会長)

主催による環境美化運動応募作品(作文、標語)の入選者発表と表彰式がおこなわれました。

これは自然破壊・環境汚染が叫ばれている今日の地域社会を、純真な小・中学生はどのように考えているか、またゴミ公害をなくす為には如何にすべきかを標語、作文を通じて広く町民に知ってもらい、町をきれいにする運動推進の一助にしようという目的で、横芝ロータリークラブが中心となって近隣町村十七校の小・中学生を対象に募集したものです。

(上堺小五年)が、また標語の部では佐瀬勝さんが、それぞれ最優秀に選ばれ、渡辺会長から賞状と記念品が贈られました。

おもな入選者は次のとおりです。

作文の部

(最優秀)

森 奏子 上堺小

(優良)

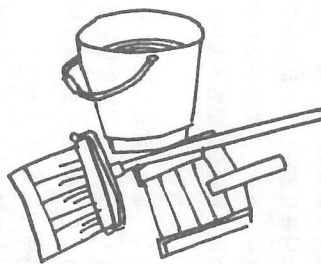
松下 幸一 横芝小
桜井 陽子 大総小
宇都木美子 横芝中

標語の部

(最優秀)

佐瀬 勝 横芝中

(優秀) 高畑 明美 上堺小
(優良) 桑原 俊秀 大総小
土屋 朋枝 横芝小
吉田 愛子 横芝小
日色 弘章 上堺小
桑原 美鈴 大総小
越川百合江 横芝中



私は、よく家の近くの公民館でバドミントンなどをして遊んでいます。

四年生の時、弟とバドミントンをして遊んでいました。弟の打ったはねが私のうでにぶつかって、私は石につまづいてころんでしまいました。そのひょうしに地面を見ると、小石と小石の間を熊手ではいたあとが目に入りしました。私はびっくりしましたが、そのまま気にかけず、バドミントンをつづけました。夕方、おつかいにいく途中、

いえなかつたひとこと

上堺小五年 森 奏子

のぞいて見ました。よく見ると、宇都木のお店のおばさんでした。おばさんは、小石と草だらけの中のはっぱやみんのすてたゴミをいっしょうけんめいはいっていました。私は「ごくろうさま」とい

おうとしました。のどがつまって声が出ませんでした。でもおばさんのうしろ姿を見てみると、いままでもゴミを平気で捨てていた私、よごしていてもかま

くろうさま。」といおう、できたら少しでもいいからお手伝いをしようと思いつきながら家へ帰りました。この話をすると母はにっこりわらっているだけで、何もいいませんでした。

そくはじめました。天気の良い日は、さらさらのすなになるので、土けむりがたちます。となりのうちのおばさんがとおりかかって「あら奏ちゃん、すこい砂けむりだね。ごくろうさま、がんばってね。」といっていました。私は「はい」といってにっこり笑いました。なんだか、顔があつくくなりました。これからもずっと続けていこうと思っています。

今度、おばさんに会ったら「ご